

JASR2025 日本社会関係学会第5回研究大会プログラム

主催：日本社会関係学会

2024/2/19 現在

*最新版は随時学会 HP に掲載されます

日本社会関係学会公式サイト：<https://jipps.org/jasr/>

学会事務局：jasrsec@gmail.com

会場 (3/22~23)：獨協大学キャンパス 6 棟・西棟 (オンライン・ハイブリッド開催)

埼玉県草加市学園町 1 番 1 号

東武スカイツリーライン「獨協大学前<草加松原>」西口より徒歩 5 分 (東京メトロ日比谷線)・半蔵門線直通「草加駅」乗り換え。

<https://www.dokkyo.ac.jp/about/outline/access.html>

◆ 3 月 22 日 (土) 09:30 受付開始

10:00~11:30 分科会 A

A1 公募報告 1：教育と社会関係資本

モデレータ：TBA 討論者：TBA

戸川和成 (千葉商科大学)・露口健司 (愛媛大学大学院)・関口由紀子 (日本大学)・西川雅史 (青山学院大学)・稲葉陽二 (日本大学)：キーコンピテンシーを育む教育の拡充は社会関係資本を蝕む経済格差の防波堤としての役割を果たすか

清藤春香 (慶應義塾大学大学院)：「発達障害」コミュニティと「発達障害があるニューカマー・帰国子女」の社会関係資本

A2 公募パネル 1：《個》の主体性の重視から出発する新たな地域づくり手法の提案

モデレータ：坂本誠 (地方自治総合研究所)

新津尚子 (有限会社イーズ/幸せ経済社会研究所/武蔵野大学)

大友和佳子 (JA 共済総合研究所地域再生基盤グループ/東北公益文化大学)

楊殿閣 (こども教育宝仙大学/情報経営イノベーション専門職大学)

A3 公募報告 2：公共政策の計量分析

モデレータ：TBA 討論者：藤山英樹 (獨協大学)

岸本樹 (京都大学大学院)・大庭哲治 (京都大学大学院)：公民連携プロジェクトがシビッククラウドファンディングの資金調達に与える影響 —ダブルマシンラーニングを用いた異質処置効果の推定—

河越正明 (日本大学)：アンケート調査の結果はその後の行動を正しく予測するか？ 喫煙の事例

関根仁博 (産業技術総合研究所)・要藤正任 (京都産業大学)：パネルデータを用いた一般的信頼と市民参加に関する分析：ながはまスタディ

11:45～13:15 分科会 B

B1 企画パネル1：新・社会関係資本論

村山洋史（東京都健康長寿医療センター・研究副部長）＝モデレータ 稲葉陽二（日本大学法学部）＝討論者
要藤正任（京都産業大学）・戸川和成（千葉商科大学）・芳賀道匡（静岡福祉大学）露口健司（愛媛大学大学院）

B2 公募パネル2：小規模自治体における Age-Friendly City の持続的経営に向けたシナリオ提案 ～高齢者にやさしい社会環境に着目して～（井出先生：22 日午後のみ可能ということ）

井手一茂（千葉大学）・近藤克則（千葉大学）＝モデレータ

木村美也子（昭和女子大学）・辻大士（筑波大学）・渡邊良太（日本福祉大学）・福定正城（日本福祉大学）・中込敦士（千葉大学）・阿部紀之（千葉大学）

B3 企画パネル2：現代日本企業のダイナミクスを探る役員および資本関係の多重ネットワーク分析

藤山英樹（獨協大学）＝モデレータ・金光淳（京都産業大学）・鈴木努（東北学院大学）・平井岳哉（獨協大学）

13:15～14:15 昼食休憩

***** この部分は無料一般公開されます *****

14:15 開場 14:30～17:00（獨協大学 W 棟 101）

公開シンポジウム「地域社会とソフトの連携

—これからのエリアマネジメント—

【趣旨】

今後の人口減少、高齢化の一層の進展のメガトレンドの中で、地域社会の成熟度を高めつつその活力を維持することが求められる。そのためには、地域課題解決のために活動する担い手の育成、担い手間の緊密な連携関係の確保、特にソフト面での連携確保が重要である。このシンポジウムでは、埼玉県草加市を事例として、地域社会とソフトの連携—これからのエリアマネジメント—を論ずることにより、今後の地域における社会関係の構築のあり方について考えるよすがとしたい。

【登壇者】

(1) 基調講演 午後 2 時半～3 時半

小林重敬（オンライン参加）横浜国立大学名誉教授、森記念財団理事長、全国エリアマネジメントネットワーク前会長
「地域社会とソフトの連携 —これからのエリアマネジメント—」

(2) シンポジウム 午後 3 時 45 分～5 時

山川百合子 草加市長

「草加市がめざす地域社会と担い手間の連携確保のための施策」

松村美乃里 つなぐば家守舎株式会社 取締役/デザイナー

「シェアアトリエつなぐばが目指すもの」

前沢浩子 獨協大学学長

「地域連携において獨協大学が目指すもの」

小林重敬（オンライン参加）横浜国立大学名誉教授、森記念財団理事長、全国エリアマネジメントネットワーク前会長

司会 倉橋透（獨協大学副学長・理事）

主催 日本社会関係学会 共催 獨協大学地域総合研究所

後援 草加市

17:30～19:30 懇親会および表彰式（会場：獨協大学雄飛ホール）

表彰式：第 4 回研究大会研究報告賞・第 3 回日本社会関係学会賞

◆ 3月23日(日) 09:30 受付開始

10:00~11:30 分科会 C

C1 公募報告3：非営利組織のマネジメントと社会関係資本

モデレータ：TBA 討論者：TBA

國見真理子（田園調布学園大学）：日本赤十字社の事業の持続可能性と非営利性：血液事業を中心に

和田 茂憲（東北大学）・西出優子（東北大学）：自発的ボランティアとその運営 — 在日米軍「ミサワヘルプス」による災害復旧活動

加藤由花（東北大学）：社会関係資本の生成におけるまちづくり会社の役割

C2 公募報告4：働きやすい職場と主観的幸福/社会参加

モデレータ：小野晶子（JILPT） 討論者：中村天江（連合総研）

小川顕正（新潟大学）・跡田直澄（京都先端科学大学）：公務員の職務満足度を決定する要因は何か？働きやすい職場を目指して

高橋勇介（愛媛大学）：労働者の主観的幸福度と生活・仕事の満足度の要因について

小藪明生（早稲田大学）：社会関係資本論における社会参加指標の有効性とその潜在効果

C3 公募パネル3：日本の諸問題に関する社会関係資本という視点の有効性

大守隆（元内閣府）＝モデレータ

稲葉陽二（日本大学）、浦光博（追手門学院大学）、佐藤嘉倫（京都先端科学大学）、西出優子（東北大学）

11:30~12:30 昼食休憩・ポスター発表

12:30~14:00 分科会 D

D1 公募報告5：社会的孤立・孤独の予防とウェルビーイング

モデレータ：TBA 討論者：TBA

大井方子（高知県立大学）・甲田茂樹（高知県立大学）・鈴木伸太郎（高知県立大学）：高知県の中山間部に居住する高齢者の健康とウェル・ビーイングの向上に関する諸要因の調査研究

木村浩巳（株式会社サーベイリサーチセンター/武蔵野大学）・水谷仁泰（株式会社サーベイリサーチセンター）・笹栗知枝（株式会社サーベイリサーチセンター）：量的調査における孤独感尺度の機能特性の相対比較—回答拒否感データを用いたセルフスティグマの影響の検討

佐藤嘉倫（京都先端科学大学）・原田佑規（京都先端科学大学）・佐藤啓宏（京都先端科学大学）・沖一雄（京都先端科学大学）・神原歩（京都先端科学大学）・高橋亮（京都先端科学大学）・辻竜平（近畿大学）・内海信幸（東京科学大学）：社会的孤立・孤独を予防・緩和するためのバーチャル壁面システムの構築—システム構築のための心理学的実験—

D2 公募パネル1：Social Capital Development from International Perspectives

西出優子（東北大学）＝モデレータ

SETTHAKORN, Kevalin Puangyoykeaw (Thammasat University) ・ MAO, Wenye (東北大学) ・ AL JAYOUSI, Rashed (Arab American University)

D3 公募パネル5：良い社会とは？

大守隆（元内閣府）＝モデレータ

内田由紀子（京都大学）・中山直子（神奈川県立保健福祉大学）・似内遼一（東京大学大学院）

14:15～15:15 企画パネル「山内直人先生追悼セッション：山内直人先生と社会関係学会」

メモ：

1. 「TBA (学際)」(近藤先生)
2. 「研究者育成プラットフォームとしての社会関係学会 (仮)」(立福)
ジュニアコンサルタント・コメント
3. 「TBA (国際学会との連携)」(岡田先生)
4. フロアから

モデレータ：小野晶子 (JILPT)

15:15～15:45 会員総会

【ポスター発表一覧】(3月22日および23日の両日展示を行うとともに、23日11:30～12:30に発表タイムを設けます)

日本社会関係学会第5回研究大会運営委員会

委員長：倉橋透 (獨協大学) 副委員長：藤山英樹 (獨協大学)

委員：岡田順太 (獨協大学)・高松和幸 (獨協大学)・高安健一 (獨協大学)・宮道力 (岡山大学)・佐藤勝典 (香川大学)
北見幸一 (東京都市大学)・中嶋貴子 (大阪商業大学)・西出優子 (東北大学)・露口健司 (愛媛大学大学院)
河越正明 (日本大学)・小野晶子 (労働政策研究・研修機構)・立福家徳 (日本大学)・小川顕正 (新潟大学)
戸川和成 (千葉商科大学)

大会スタッフ：

日本社会関係学会理事会・事務局

会長：近藤克則 副会長：河越正明・小野明子 総務理事：河越正明 監事：大久保朝江・各務克郎

理事：立福家徳・戸川和成・石田祐・小野晶子・金谷信子・佐藤嘉倫・辻中豊・露口健司・藤原佳典・松永佳甫・要藤正任
学会事務局：立福家徳 (事務局長)・小川顕正 (局次長)・戸川和成 (局次長)・梅原あすな (会員担当)・藤澤顕子 (WEB担当)